

第6回

前回 東北大学
総合芸術博物館

今回

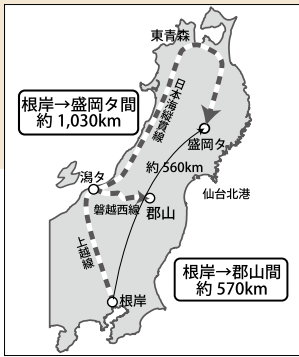
うかい

東北福祉大学・鉄道交流ステーション
学芸員 鈴木佳子



仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつなげながらお送りするエッセイです。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>



▲石油列車の迂回ルート
(平成23年3月18日～4月20日)

「鉄道の復興」展より
組んだ大プロジェクト
東北地方には、東北本線・奥羽本線・羽越

「迂回」とは回り道のこと。鉄道でも自然災害や事故、工事などの影響で不通になると、他路線を経由して迂回列車が走ることがあります。

東日本大震災が発生した平成23年3月、仙台でもまだ雪が舞う中でガソリンなどの深刻な燃料不足に襲われたことは忘れられません。あの時被災地にいち早く燃料を届けてくれたのは迂回列車でした。仙台にあった東北唯一の製油所が稼働不能となり、東北本線・常磐線もストップ。なんとか被災地に燃料をと、JR貨物は日本海側ルートの緊急石油列車を仕立てました。それはJR東日本や関係鉄道会社、石油輸送会社も一丸となり取り

本線と幹線が南北に走っていますが、これらに連絡し東西を結ぶ支線は、国鉄時代には緊急時の迂回線として、非常時に備えルートや運転時刻、車両運用などが定められていました。しかし分割民営化後は、かつてのように自在な運用が難しくなっています。また山形・秋田の「ミニ新幹線」に合わせ、在来線のレール幅を1067ミリから国際標準の1435ミリに変えたため途中分断されて、貨物列車は奥羽本線を走り抜けることができなくなりました。

震災発生からわずか1週間後の3月18日、石油列車はコンビナートのある根岸駅を出発し、根岸線→高島線→武蔵野貨物線→高崎線→上越線→信越本線→(新潟貨物ターミナル)→羽越本線→奥羽本線→(東青森駅)→青い森鉄道→IGRいわて銀河鉄道と大回りして19日に盛岡貨物ターミナルに到達、その距離はなんと1032・8キロ。

25日からは磐越西線經由の迂回列車も運行。山間の非電化区間を含むため、複数のディーゼル機関車が連結して郡山までタンクを牽きました。ふだん貨物列車が走らない路線なので、車両調達や乗務員研修など大変な苦労を伴いました。迂回列車は、4月21日に東北本線が開通するまで通算5万8千キロリットル(タンク車2850台分)の石油を運び、被災地を支えました。

さて、今回は「迂回」の「い」でつながるお話を。どのミュージアムが登場するのか、どうぞお楽しみに。



▲磐越西線を行く石油列車 (奥井伴彦氏撮影)

東北福祉大学・鉄道交流ステーション
〒981-8523 青葉区国見1-19-1
☎728-6612、FAX 728-6616
ホームページ<https://www.tfu.ac.jp/rmc/>(9月は休館。詳しくはホームページをご覧ください)



おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

サツマイモごはんのまんまるおにぎり



- 材料 (2合分)
- 米 … 2合
 - サツマイモ … 中1本
 - 酒 … 小さじ2
 - 塩 … 2つまみ
 - 黒ゴマ … 大さじ1

サツマイモは9月～11月が旬です。見た目もかわいらしい丸いおにぎりはラップを使って簡単に作れ、サツマイモの自然の甘みを味わうことができます。

作り方

- 1米はといで、通常と同じ水の量で浸しておく
- 2サツマイモは皮にアクの成分が多いので、皮を厚めにむく。1cm角のさいの目切りにしたらすぐに水につけてアク抜きをする
- 3①に酒、塩を加えて軽く混ぜ、②のサツマイモの水を切って乗せる
- 4③を炊飯器で炊く。炊き上がった後軽く混ぜ合わせる
- 5④をラップに乗せ(茶わん1/3程度の量)、黒ゴマを少々振り掛けたらラップの四隅を合わせて、茶巾絞りのようにご飯を丸める

お手伝いPoint

お米の上にサツマイモを並べる作業、ご飯をラップで握る作業ができます

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチン—だてきち」では他にもサツマイモ料理を紹介しています 問健康政策課 ☎214・3894